

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	119	内用薬	エプリステイドドライシロップ60mg	60mg1瓶	974,463.70円	2g (瓶)	中外製薬	リスジプラム	脊髄性筋萎縮症	通常、生後2カ月以上2歳未満の患者にはリスジプラムとして、0.2mg/kgを1日1回食後に経口投与する。 通常、2歳以上の患者にはリスジプラムとして、体重20kg未満の患者では0.25mg/kgを、体重20kg以上の患者では5mgを1日1回食後に経口投与する。	処方	R3.6.23	新有効成分
2	219	内用薬	ペリキュボ錠2.5mg	2.5mg1錠	131.50円	100錠 [10錠 (PTP) × 10]	バイエル薬品	ヘルシグアト	慢性心不全 ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る	通常、成人にはペレイシグアトとして、1回2.5mgを1日1回食後経口投与から開始し、2週間間隔で1回投与量を5mg及び10mgに段階的に増量する。なお、血圧等患者の状態に応じて適宜減量する。	処方、劇	R3.6.23	新有効成分
			ペリキュボ錠5mg	5mg1錠	230.40円	100錠 [10錠 (PTP) × 10]							
			ペリキュボ錠10mg	10mg1錠	403.80円	100錠 [10錠 (PTP) × 10]							
3	396	内用薬	ツイミーグ錠500mg	500mg1錠	34.40円	100錠 [10錠 (PTP) × 10] 400錠 [瓶、バラ]	大日本住友製薬	イメグリミン塩酸塩	2型糖尿病	通常、成人にはイメグリミン塩酸塩として1回1000mgを1日2回朝、夕に経口投与する。	処方	R3.6.23	新有効成分
4	429	内用薬	タズベリク錠200mg	200mg1錠	3,004.60円	56錠 [14錠 (PTP) × 4]	イーザイ	タゼメトスタット臭化水素酸塩	再発又は難治性のEZH2遺伝子変異陽性の濾胞性リンパ腫 (標準的な治療が困難な場合に限る)	通常、成人にはタゼメトスタットとして1回800mgを1日2回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	処方、劇	R3.6.23	新有効成分
5	429	内用薬	ハイヤスタ錠10mg	10mg1錠	20,030.50円	ハイヤスタ錠10mg 8錠 (8錠PTP×1)	Huya Japan	ツシジノスタット	再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫	通常、成人にはツシジノスタットとして1日1回40mgを週2回、3又は4日間隔で食後に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	処方、劇	R3.6.23	新有効成分
6	119	注射薬	アジヨピ皮下注225mgシリンジ	225mg1.5mL1筒	41,356円	1.5mL×1シリンジ	大塚製薬	フレマネズマブ (遺伝子組換え)	片頭痛発作の発症抑制	通常、成人にはフレマネズマブ (遺伝子組換え) として4週間に1回225mgを皮下投与する。又は12週間に1回675mgを皮下投与する。	処方、生物	R3.6.23	新有効成分
7	119	注射薬	アイモビーグ皮下注70mgペン	70mg1mL1キット	41,356円	ペン1本	アムジェン	エレヌマブ (遺伝子組換え)	片頭痛発作の発症抑制	通常、成人にはエレヌマブ (遺伝子組換え) として70mgを4週間に1回皮下投与する。	処方、生物	R3.6.23	新有効成分
8	249	注射薬	レベスティブ皮下注用3.8mg	3.8mg1瓶 (溶解液付)	79,302円	1/バイアル (日局注射用水0.5mL入りシリンジ1本及びバイアルアダプター1個添付) 7/バイアル (日局注射用水0.5mL入りシリンジ7本及びバイアルアダプター7個添付)	武田薬品工業	テデュグルチド (遺伝子組換え)	短腸症候群	通常、テデュグルチド (遺伝子組換え) として1日1回0.05mg/kgを皮下注射する。	処方	R3.6.23	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
9	325	注射薬	ライザケア輸液	1L1袋	1,180円	1000mL×1袋（ポリ塩化ビニル製の輸液バッグ。ラミネートフィルムで覆われている。）	富士フィルム 富山化学	L-リシン塩酸塩/L-アルギニン塩酸塩	ルテチウムオキシドトレオチド (¹⁷⁷ Lu) による腎被曝の低減	通常、成人にはルテチウムオキシドトレオチド (¹⁷⁷ Lu) 投与開始30分前より1回1000mLを4時間かけて点滴静注する。	処方	R3.6.23	新医療用配合剤
10	399	注射薬	ギブラーリ皮下注 189mg	189mg1mL1瓶	5,006,201円	1mL×1バイアル	Alnylam Japan	ギボシランナトリウム	急性肝性ポルフィリン症	通常、12歳以上の患者には、ギボシランとして2.5mg/kgを1カ月に1回皮下投与する。	処方、劇	R3.6.23	新有効成分
11	399	注射薬	ウバシタ静注透析用25μgシリンジ	25μg1mL1筒	976円	1mL [10シリンジ]	三和化学研究所	ウバシカルセトナトリウム水和物	血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症	通常、成人には、ウバシカルセトナトリウムとして1回25μgを開始用量とし、週3回、透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入する。血清カルシウム濃度に応じて開始用量を1回50μgとすることができる。以後は、患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1回25～300μgの範囲内で適宜用量を調整する。	処方、劇	R3.6.23	新有効成分含有医薬品
			ウバシタ静注透析用50μgシリンジ	50μg1mL1筒	1,392円	1mL [10シリンジ]							
			ウバシタ静注透析用100μgシリンジ	100μg1mL1筒	2,007円	1mL [10シリンジ]							
			ウバシタ静注透析用150μgシリンジ	150μg1mL1筒	2,494円	1mL [10シリンジ]							
			ウバシタ静注透析用200μgシリンジ	200μg1mL1筒	2,914円	1mL [10シリンジ]							
			ウバシタ静注透析用250μgシリンジ	250μg1mL1筒	3,291円	1mL [10シリンジ]							
			ウバシタ静注透析用300μgシリンジ	300μg1mL1筒	3,635円	1mL [10シリンジ]							
12	429	注射薬	ルタテラ静注	7.4GBq25mL1瓶	2,648,153円	25mL [1バイアル]	富士フィルム 富山化学	ルテチウムオキシドトレオチド (¹⁷⁷ Lu)	ソマトスタチン受容体陽性の神経内分泌腫瘍	通常、成人にはルテチウムオキシドトレオチド (¹⁷⁷ Lu) として1回7.4GBqを30分かけて8週間間隔で最大4回まで点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。	処方、劇	R3.6.23	新有効成分
13	429	注射薬	ユニツキシ点滴静注 17.5mg/5mL	17.5mg5mL1瓶	1,365,888円	1バイアル（5mL）	大原薬品工業	ジヌツキシマブ（遺伝子組換え）	大量化学療法後の神経芽腫	フィルグラスチム（遺伝子組換え）及びテセロイキン（遺伝子組換え）との併用において、通常、ジヌツキシマブ（遺伝子組換え）として1日1回17.5mg/m ² （体表面積）を10～20時間かけて点滴静注する。28日間を1サイクルとし、1、3、5サイクルは4～7日目、2、4、6サイクルは8～11日目に投与する。	処方、劇、生物	R3.6.23	新有効成分
14	612	注射薬	レカルプリオ配合点滴静注用	(1.25g)1瓶	22,447円	1バイアル×10	MSD	レレバクタム水和物/ノイミベネム水和物/シラスタチンナトリウム	(適応菌種) 本剤に感性的大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、緑膿菌、アシネトバクター属 ただし、カルバペネム系抗菌薬に耐性を示す菌株に限る (適応症) 各種感染症	通常、成人には1回1.25g（レレバクタムとして250mg/ノイミベネムとして500mg/シラスタチンとして500mg）を1日4回30分かけて点滴静注する。	処方	R3.6.23	新有効成分、新医療用配合剤

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
15	625	注射薬	ベクルリー点滴静注用 100mg	100mg1瓶	63,342円	1バイアル	ギリアド・サイエンシズ	レムデシビル	SARS-CoV-2による感染症（肺炎を有する患者）	通常、成人及び体重40kg以上の小児にはレムデシビルとして、投与初日に200mgを、投与2日目以降は100mgを1日1回点滴静注する。 通常、体重3.5kg以上40kg未満の小児にはレムデシビルとして、投与初日に5mg/kgを、投与2日目以降は2.5mg/kgを1日1回点滴静注する。なお、総投与期間は10日までとする。	処方	R2.5.7	新有効成分
16	490		デリタクト注	1mL1瓶	1,431,918円	-	第一三共	テセルバツレブ	悪性神経膠腫	通常、成人には1回あたり1mL（ 1×10^9 PFU）を腫瘍内に投与する。原則として、1回目と2回目は5～14日の間隔、3回目以降は前回の投与から4週間の間隔で投与する。投与は6回までとする。	処方	R3.6.11	新再生医療等製品 （希少疾病用再生医療等製品）

- ・薬価については官報をご確認ください。
- ・承認段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。